

受 講 案 内 詳 細

グループスーパービジョンA

講師 古屋 龍太先生

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開催日			21日	19日	23日	20日	18日	15日	20日	17日	21日	28日
開催時間 曜日	19時00分～21時00分 第3または第4水曜日開催											
会場 対象者	東京芸術劇場 会議室 (JR池袋駅西口徒歩3分) 経験年数1年以上の方 注：参加に際しては所属機関からの了解を得てください。また、講座での学びを上司へ報告できるような体制で参加してください。 なお、認定医療社会福祉士のポイント申請される方は、 <u>欠席、遅刻、早退</u> がありますと証明書は発行出来ない場合があります。											
定員	9名											
費用	資料代実費 ※東京都受託事業											
申込期間	<u>平成29年5月16日(火)必着</u>											
申込方法	講座申込書に記入し、下記宛に FAX でお申込みください。(メール不可)											
申込先	〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル5F 東京都医療社会事業協会 事務局 宛 TEL 03-5944-8912 FAX 03-5944-9745											
古屋龍太先生より	<p>自身の行為が本当に SW のかわりとして適切であったか、他者の目を通して評価してもらわねば、下手をすると忙しい日々の中の業務として通り過ぎてしまい、身勝手な持論が形成されかねません。臨床現場での営みは、ミクロな支援のかわり方を中心としつつ、SW としての自職場におけるポジショニング、病院内における他職種とのかわり、地域の関係機関との関係など、同心円状に広がっていきます。GSV-A では、参加者の直面した事例を通して、一人ひとりの SW としての価値と視座を再確認することを大切にしています。そして、現場のもやもやを一人で抱え込むことなく、自身のメゾレベルの周辺環境をどのように変えていくことができるか、その方法を受講生と一緒に考えていければと思っています。</p>											
	<p>昨年度の A グループでは、9 名の方から事例を提出して頂き、皆で質問し意見を述べ合い、自分であったらと考えながら、相互に省察を深めていくピア GSV の形をとりました。</p> <p>臨床現場で目の前のクライアント (CL) と向き合う時、ソーシャルワーカー (SW) は色々なジレンマやコンフリクトを抱え込みがちです。ともすれば CL 側の「問題」と医療職が判断しがちな事柄が、実は SW 側の課題を表していることもあります。SW が、CL にとって最良の選択肢をと願ってはいても、自職場の中でできることとできないこともあり、自職場の多職種チーム内における自身の立ち位置の課題に直面せざるを得ないこともあるでしょう。</p>											